

発生動向の概況

感染症の発生が最も少ない時期です。県内の発生動向にも大きな変動はありません。

日本紅斑熱の届出がありました。この疾患は病原体（リケッチア）をもったマダニ類に刺されることで感染し、ヒトからヒトへの感染はありません。早期診断、治療を行えば予後は良好ですが、遅れると重症化することがあります。例年、マダニの活動期である 4～10 月にかけて西日本を中心に年間 50 例程度患者が発生しており、平成 19 年は全国で第 38 週までに 49 例の報告がありました。野山や畑、草むらなどのダニの生息場所に出かける時はなるべく肌を露出せず、虫除けスプレーなどを活用し、ダニに刺されないようにしましょう。詳しくは愛媛県感染症情報センターホームページ <http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm> 『日本紅斑熱にご注意!』に掲載しています。

RS ウイルス感染症は今治地区で散発が続いています。この疾患は RS ウイルスによる乳幼児の代表的な呼吸器感染症で、毎年冬季に流行します。感染性胃腸炎は横ばいで推移しています。乳児や高齢者などの抵抗力の弱い方が感染すると重症化することがありますので、食品の取り扱いに注意し、手洗いを心がけてください。

麻疹（はしか）は『愛媛県麻疹（はしか）全数把握調査』によると、9 月中旬以降に八幡浜地区で 10 歳代を中心に患者が発生しています。また、松山市では成人を中心に散発の状態が続いています。麻疹の症状がある方は、あらかじめ医療機関に電話連絡のうえ、受診してください。定期予防接種の接種時期に達したお子さんは速やかに予防接種を受けましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

四類感染症：日本紅斑熱 1 例（平成 19 年 累計 3 例）
レジオネラ症 1 例

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
RS ウイルス感染症	0.1	今治地区で散発が続く。
感染性胃腸炎	3.1	横ばいで推移。例年患者数の最も少ない時期。
百日咳	0.0	宇和島地区の発生が続いている。
流行性耳下腺炎	0.2	9 月以降八幡浜地区で多発傾向が続いたが、第 39 週には減少。
流行性角結膜炎	2.1	今治地区及び中予の多発が収まり、減少傾向。

解析評価委員のコメントから

RS ウイルス感染症：今治市で少しでてきています。（東予）

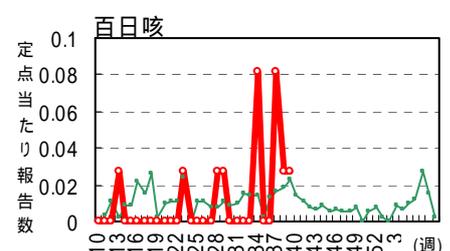
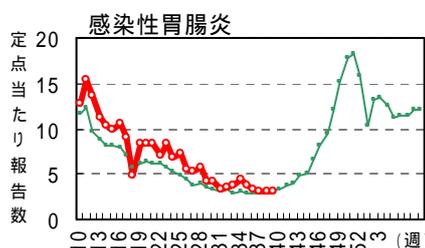
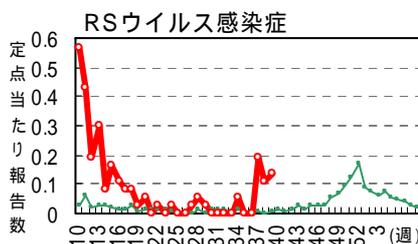
喘鳴を伴う乳幼児の気管支炎が少し増えています。RS ウイルスがそろそろ出始めたのでしょうか。（中予）

感染性胃腸炎：少し増加しています。嘔吐は軽度ですが、乳児で下痢が長期間続く症例が目立ちます。（中予）
アデノによる感染性胃腸炎が出ています。当科では咽頭扁桃炎の形で入院したアデノウイルス感染症が 2 例いますが、経過中に下痢が出現してはいます。（南予）

百日咳：宇和島地区で結構発生しています。抗体価が高値を示しているが、ペア血清ではなかなか測定できず、咽頭ぬぐい液を衛生研究所に送付して検査をお願いしています。（南予）

流行性耳下腺炎：大洲・八幡浜地区で多発していましたが、最近では減少してきています。（南予）

過去 30 週の動向（—●—：過去 30 週の動向、—◆—：過去 10 年の平均）



手足口病患者の咽頭ぬぐい液(35・36週)から、コクサッキーウイルス(C)A16型、エンテロウイルス(EV)71型がそれぞれ検出されています。県内の手足口病は、昨シーズンはEV71が主流の流行でしたが、今シーズンはCA16が先行し、この時期になってEV71型も検出されました。また、35週にはCA9型(今治地区、咽頭ぬぐい液)の検出も見られています。全国の今夏の手足口病からの検出ウイルスは、CA16型およびEV71型とで約75%を占め、CA10、CA9が少数ずつとその他のウイルスが報告されています。今後も、これまでの流行と同様の状況がしばらく持続すると予測されます。

ヘルパンギーナも、今シーズンCA5、CA6、CA10の3種類のウイルスが原因の流行です。患者報告数の減少傾向が鈍っていますが、流行地域や流行ウイルスが異なることによる小流行がおりながらも、徐々に減少すると思われます。その他の気道感染症では、溶レン菌咽頭炎からA群溶レン菌が検出(39週 松山市)されています。

感染性胃腸炎は、昨年の10月から年末にかけての大流行を経験しており、今年も気になるところですが、今のところ検体数が増加する兆候はみられておらず、35週にアデノウイルス1例のみの検出となっています。

過去5週 検出病原体

(8月27日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
35	8/27~9/2	西条	手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1
			ヘルパンギーナ	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		今治	手足口病	コクサッキーA9	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1
36	9/3~9/9	西条	手足口病	エンテロ71	咽頭ぬぐい液	1
39	9/24~9/30	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果 (2007年7月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月							合計
	2007							
	4	5	6	7	8	9		
ウイルス	コクサッキーA5			1	3		4	
	コクサッキーA6			1	2	2	5	
	コクサッキーA9				3	1	4	
	コクサッキーA10					1	1	
	コクサッキーA16					2	2	
	コクサッキーB4				1		1	
	エコー18				1		1	
	エンテロ71						1	
	インフルAソ連	1	2	1			4	
	インフルA香港	6	1	1			8	
	インフルB	2	1	1			4	
	パラインフル3			1	1		2	
	RS	1					1	
	ムンプス				3	1	4	
	ロタ	11	3	1			15	
	アストロ	2	3				5	
	ノロ	4	3	1	4		12	
	サポ	5	7	5	3		20	
	アデノ		1	1		2	4	
	アデノ1		2			1	3	
アデノ2		1	5	1	2	9		
アデノ5	2					2		
単純ヘルペス1		1				1		
ウイルス計	34	25	19	22	12	1	113	
細菌	下痢原性大腸菌		1				1	
	サルモネラO4		1			1	2	
	サルモネラO7		1				1	
	サルモネラO9					1	1	
	カンピロバクター	3	3		2		8	
	A群溶レン菌	1	3	3	1	1	1	10
	G群溶レン菌					1		1
細菌計	4	9	3	3	4	1	24	

検出病原体	溶 レ ン 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	心 筋 炎	不 明 熱	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	そ の 他	合 計
コクサッキーA5				3								3
コクサッキーA6				2			1					4
コクサッキーA9			1					1	1	1		4
コクサッキーA10				1								1
コクサッキーA16			1								1	2
コクサッキーB4						1						1
エコー18										1		1
エンテロ71			1									1
パラインフル3							1					1
ムンプス					4							4
ノロ		4										4
サポ		3										3
アデノ		2										2
アデノ1									1			1
アデノ2							1	1	1			3
ウイルス計		9	3	6	4	1	3	1	4	3	1	35
サルモネラO4	1											1
サルモネラO9	1											1
カンピロバクター		2										2
A群溶レン菌	3											3
G群溶レン菌	1											1
細菌計	4	4										8

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 39 週 (2007.9.24 ~ 9.30)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央				1	7	2		1	2			5			-	-						四国中央
西条			3		20	6		2	8			1				1						西条
今治	4		3	4	3	2			7			7				2						今治
松山市		1	4	12	63	5	13		11	1		9		2		12	-	-	-	-	-	松山市
松山				4	10	2	5		5			8										松山
八幡浜				1	7	3			7			1		3		2			2			八幡浜
宇和島					6	4						1		2								宇和島
愛媛県	5	10	22	116	24	23	3	40	1		32		7		17			2				愛媛県
1週前	4	9	18	117	23	9	11	44	1		38		23		22						2	1週前
2週前	7	2	19	110	20	17	4	50	3		34		18		20							2週前
3週前		5	21	119	22	26	10	55			78		26		29			1			1	3週前
0-5ヶ月									1			1										0
6-11ヶ月					10	1	1		22			4			1							1-4
1	3				15	5	7		17	1		3			1			2				5-9
2	2			1	11	6	4					8		1								10-14
3		4		3	12	5	5	1				5			1							15-19
4		1		3	13	2	2	1				4		3								20-24
5		1		2	10	2	2	1				5		1								25-29
6		1		5	11	1						2										30-34
7		1		1	9			1														35-39
8		1		2	6																	40-44
9				2	6			1														45-49
10-14			1	1	10	2								1								50-54
15-19				1	2										2							55-59
20-29 ⁵⁾				1	1									1	2							60-64
30-39															4							65-69
40-49																						70-
50-59															2							
60-69															2							
70-79 ⁶⁾															1							
80-																						

定点当たり報告数

四国中央				.3	2.3	.7		.3	.7			1.7			-	-						四国中央
西条			.5		3.3	1.0	.8	.3	1.3			.2				1.0						西条
今治	.8	.6	.8	.6	.4				1.4			1.4				2.0						今治
松山市		.1	.4	1.1	5.7	.5	1.2		1.0	.1		.8		.2		4.0	-	-	-	-	-	松山市
松山				1.0	2.5	.5	1.3		1.3			2.0										松山
八幡浜				.3	1.8	.8			1.8			.3		.8		2.0			2.0			八幡浜
宇和島					1.5	1.0						.3		.5								宇和島
愛媛県	.1	.3	.6	3.1	.6	.6	.1	1.1	.0		.9	.2		2.1				.3				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月3日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 38 週 (2007.9.17 ~ 9.23)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央					5	2	1	3			1			-	-						四国中央
西条			1		31	5	1	6	6		3				1						西条
今治	3		1	8	6	10		2	6		9				6						今治
松山市	1		5	4	53	3	6	1	15		17		5		9	-	-	-	-	-	松山市
松山			1	4	12		2		6		5		1		1						松山
八幡浜			1	1	6	2			5		2		17		3					2	八幡浜
宇和島				1	4	1		1	3	1	1				2						宇和島
愛媛県	4	9	18	117	23	9	11	44	1		38	23		22						2	愛媛県
1週前	7	2	19	110	20	17	4	50	3		34	18		20							1週前
2週前		5	21	119	22	26	10	55			78	26		29				1		1	2週前
3週前		2	28	138	20	25	5	54			85	14		31				1			3週前
0-5ヶ月	2			5				1													0
6-11ヶ月		1		19				26			2										1-4
1	1	1		22	5	1	1	16			8	1									5-9
2			1	14	5	2	2				9	4		2							10-14
3		1	2	6	3	2	1	1			7	4								2	15-19
4	1	1	3	10	5	1	1				3	5		2							20-24
5		1	1	3	2	2	2				4	1		1							25-29
6			3	8			2				1	5		1							30-34
7		2	3	7	2						4										35-39
8			2	6			2														40-44
9		2		4		1															45-49
10-14			3	8	1				1			3									50-54
15-19				1										1							55-59
20-29 ⁵⁾				4										5							60-64
30-39														4							65-69
40-49														2							70-
50-59														1							
60-69														2							
70-79 ⁶⁾														1							
80-																					

定点当たり報告数

四国中央				1.7	.7	.3	1.0			.3			-	-							四国中央
西条		.2		5.2	.8	.2	1.0	1.0		.5				1.0							西条
今治	.6	.2	1.6	1.2	2.0		.4	1.2		1.8				6.0							今治
松山市	.1	.5	.4	4.8	.3	.5	.1	1.4		1.5		.5		3.0	-	-	-	-	-		松山市
松山		.3	1.0	3.0		.5		1.5		1.3		.3		1.0							松山
八幡浜		.3	.3	1.5	.5			1.3		.5		4.3		3.0						2.0	八幡浜
宇和島			.3	1.0	.3		.3	.8	.3	.3				2.0							宇和島
愛媛県	.1	.2	.5	3.2	.6	.2	.3	1.2	.0	1.0	.6			2.8						.3	愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2007年9月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジロ ーマ			淋菌感 染症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症	
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性					
保 健 所 別	四国中央	1	1							1	1					四国中央		
	西条															西条		
	今治	1	1							5	5					今治		
	松山市	11	1	10	3		3	2	1	1	1		1	-	-	-	松山市	
松山	1	1		2	2		1	1					3			松山		
八幡浜										1	1					八幡浜		
宇和島										2	2		6			宇和島		
月 推 移	愛媛県	14	4	10	5	2	3	3	2	1	10	9	1	9			愛媛県	
	1月前	12	5	7	8	6	2	6	4	2	7	7		22		1	1月前	
	2月前	13	3	10	10	3	7	7	3	4	7	7		19			2月前	
	3月前	15	6	9	8	1	7	6	2	4	4	4		23			3月前	
年 齢 別	0																0	
	1-4																1-4	
	5-9																5-9	
	10-14																10-14	
	15-19				1		1							1			15-19	
	20-24	6	2	4	1		1				1	1					20-24	
	25-29										3	3					25-29	
	30-34	5	1	4	2	1	1				1	1					30-34	
	35-39	3	1	2	1	1		1		1	3	2	1				35-39	
	40-44																	40-44
	45-49							1	1		1	1						45-49
	50-54																	50-54
	55-59							1	1		1	1						55-59
	60-64													1				60-64
65-69																	65-69	
70-													7				70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	1.0	1.0							1.0	1.0					四国中央
	西条															西条
	今治	1.0	1.0								5.0	5.0				今治
	松山市	2.8	.3	2.5	.8		.8	.5	.3	.3	.3		.3	-	-	-
松山	1.0	1.0		2.0	2.0		1.0	1.0					3.0			松山
八幡浜										1.0	1.0					八幡浜
宇和島										2.0	2.0		6.0			宇和島
愛媛県	1.3	.4	.9	.5	.2	.3	.3	.2	.1	.9	.8	.1	1.5			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月3日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第37、38週 (2007.9.10～9.23)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
37週	愛媛県	.2	.1	.5	3.0	.5	.5	.1	1.4	.1	.9	.5	.5	.25								
	近畿県	香川県	.4	.5	.3	2.6	.1	.1	.2	.7		.3	.2	.7								
		徳島県	.0	.2	.1	.5	2.3	.3	.7	.6	.0	.5	.3	.3								
		高知県			1.4	.5	1.7	.4	1.1	.5	.7		1.4	.7	.7							
	全 国	.1	.1	.3	.8	3.4	.4	.9	.2	.8	.0	1.3	.0	.3	.0	.7	.0	.1	.3	.0	.0	
	北海道	.1	.2	1.9	1.6	.4	.8	.3	.6	.0	.0	3.2	.0	.2	.0	.3			.3	.0	.0	
	東北	.0	.1	.2	.9	2.3	.5	3.1	.4	.8	.0	3.2	.4	.0	.4		.0	.5	.0	.0	.0	
	関東	.0	.0	.2	.9	3.3	.4	.8	.2	.9	.1	1.0	.0	.2	.1	.9	.0	.0	.2			
	甲信越北陸	.0	.5	1.0	3.0	.5	.9	.4	.6	.0	.0	2.7	.3	.6	.1	.2	.0	.0	.0	.0	.0	
	東海	.0	.0	.2	.7	3.1	.3	.6	.2	.7	.0	1.2	.0	.3	.0	.4	.1	.3	.0			
近畿	.0	.1	.2	.7	3.5	.4	.4	.1	.8	.0	.6	.0	.3	.0	.4	.1	.1	.2		.0		
中国四国	.0	.1	.5	.7	3.8	.4	.5	.3	.9	.0	.8	.0	.3	.0	1.0	.2	.2			.0		
九州沖縄	.6	.3	.4	.7	4.6	.5	1.0	.1	1.0	.0	.8	.0	.5	.1	1.1	.0	.3			.0		

(2007.9.20集計)

38週	愛媛県	.1	.2	.5	3.2	.6	.2	.3	1.2	.0	1.0	.6	.6	.28						.3	
	近畿県	香川県	.1	.7	.4	1.9	.3	.2	.1	.8	.0	.6	.2								
		徳島県		.4	.2	1.0	.4	.1	.2	.5		.1	.1								
		高知県			1.2	.2	1.6	.7	.4	.4	.6		.8	.0	.8	.3					
	全 国	.1	.1	.2	.8	2.9	.4	.8	.2	.7	.0	1.0	.0	.3	.0	.7	.0	.0	.2	.0	.0
	北海道	.1	.0	1.2	1.1	.6	.7	.2	.5	.0	.0	2.1	.0	.1	.5		.0	.1			.0
	東北	.0	.2	.2	.8	2.0	.5	2.3	.3	.7	.0	1.9	.3	.1	.3		.0	.6	.0	.0	.0
	関東	.0	.0	.1	.9	3.0	.3	.8	.2	.8	.0	.8	.0	.2	.0	1.0	.1	.2	.0	.0	.0
	甲信越北陸	.0	.3	.7	2.7	.5	.8	.4	.6	.0	.0	1.8	.3	.4				.1			.0
	東海	.0	.0	.2	.6	2.9	.3	.6	.1	.7	.0	1.2	.0	.2	.0	.3	.0	.0	.3	.1	.1
近畿	.0	.1	.3	.7	3.0	.4	.3	.1	.6	.0	.5	.0	.3		.4	.0	.1	.0		.0	
中国四国	.0	.2	.4	.6	3.5	.5	.3	.2	.8	.0	.6	.0	.3	.8		.0	.0	.2		.0	
九州沖縄	.5	.3	.3	.7	3.7	.6	.9	.1	.9	.0	.6	.0	.4	.0	1.4	.0	.2			.0	

(2007.9.27集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第37、38週 (2007.9.10～9.23)

疾病名	二類 (2)結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																			
		(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ボツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症			
全 国	414		15	236	6	1		4						14	5				4	1	22	2	13	6	3		3	1	31	1	1		17	2		2				
第37・38週報告数	四 国	愛 媛 県	8		3																	2												1						
		香 川 県	1		2																																			
		徳 島 県	6		1																																	1		
		高 知 県	9		1																									3										
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	10		4	7																	1												1					
		東 北 道	29		5	15		1															3			1									1					
		関 東 圏	92		4	51	2		1						9						1		6	1	5	1				20		1		7			1			
		甲信越北陸	31			19			1														3		1	1														
		東 海 道	53		1	35									1	1							3							4				1	1					
		近 畿 圏	63			66	3								3	1							2		2	2	3		1	1	1									
中国四国		61			17			1							1								4		1	1				4					2		1			
九州沖縄	75		1	26	1									1	2							1	4			1		2				5	1							
週 推 移	全 国	38週	173		3	94	4		2					9	3						1	1	9		5	1			1	22	1			9	1		1			
		37週	241		12	142	2	1	2					5	2								3	2	8	5	3		3		9		1		8	1		1		
		36週	232		5	147	1	2	1	1				1	2								1	1	10	2	11	1	2	1	3		11			7	1		2	
		35週	259	1	11	228	1		1		1				1	5							3		5	2	12	2			1	14	2			7	2			
2007年累積数	全 国	全 国	9836	10	373	3273	34	13	41	114	13	25	3	3	96	68	49	1	1		2	36	8	449	17	570	166	174	6	108	74	1042	36	13	494	69		54		
		愛 媛 県	167		3	20			1		1													6		2	1	1		5	1	7				6				
		香 川 県	72		1	10			1																	2	1	2	1		1	1	3			4				
		徳 島 県	93		1	16										1												3			1	2	1			1			1	
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	336		6	59	1		9	6	10	1											1	1	19		16	5	5		2	5	15			10	4		1	
		東 北 道	615	2	18	245	3	3	3	12		5			40	1								2			32	9	10		3	6	31		2	22	6		3	
		関 東 圏	2492	5	182	902	13	7	7	35	3	8			3	8	37	1						22	5	132	5	246	45	57	2	31	25	522	22	4	191	21		28
		甲信越北陸	631		13	308	2	1	1	6						9	1							1		47	1	23	10	12	2	8	5	24	2		17	5		4
		東 海 道	1496		54	229	3		14	11		3			4	5	6							1	1	67	1	61	11	6		11	7	154	2	1	79	5		10
		近 畿 圏	1655	3	63	661	11	2	3	20		5			10	15	12		1					9		66		128	43	42		23	7	184	8	2	41	7		5
中国四国		1097		28	250			3	10		2	3		6	2	14	1						2		45		22	32	13	1	18	11	45	2	1	35	1		2	
九州沖縄	1514		9	619	1		1	14		1				19	7	16									42	11	29	1	12	8	67		3	99	20		1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.9.27集計)